

第9回山口県総合芸術文化祭

第69回山口県美術展覧会要項

平成27年9月26日(土)～10月12日(月・祝)

山口県立美術館

1 趣旨

「つくる・みる・ささえる」の創造的調和

制作の創造性を高めること(つくる)のみならず、美術作品を鑑賞すること(みる)や美術文化を支えていくこと(ささえる)もまた優れて創造的な行為であるとの意識を育成できるような、総合的な美術文化の普及と振興をはかります。

(1) 「つくる」(公募部門)

自由な意識や現代社会に根ざした作品を募集し、その優秀なものを展示します。

(2) 「みる」(ワークショップ部門)

鑑賞行為の創造性を体験してもらうためのワークショップを開催します。

(3) 「ささえる」(ボランティア部門)

広く県民から募集した美術館ボランティア・スタッフの県美展運営への参画により、芸術支援の活動を展開してもらいます。

2 会期および会場など

(1) 会 期 平成27年9月26日(土)～10月12日(月・祝)

休館日 9月28日(月)

*10月5日(月)は開館します(ファースト・マンデー)

(2) 会 場 山口県立美術館 〒753-0089 山口市亀山町3-1 tel:083-925-7788

(3) 開館時間 9:00～17:00 (入館は16:30まで)

3 観覧料

一般 500(400)円 学生 400(300)円 ()内は20人以上の団体料金

※70歳以上および18歳以下の方、中等教育学校、高等学校、特別支援学校に在学する方等は無料です。

【作品公募部門】（つくる）

4 審査員（50 音順）

河崎晃一（かわさき・こういち）

1952年生まれ。美術家、フリーキュレーター。芦屋市立美術博物館学芸課長、兵庫県立美術館館長補佐を経て、現在、甲南女子大学文学部教授。「吉原治良」展（芦屋市立美術博物館 1992年）をはじめ「具体美術」の紹介に努める。アメリカテキサス州ダラス美術館での「アクションと未知の間で—白髪一雄と元永定正」展（2015年2月8日～7月19日）を企画。自身も植物染色による布を素材とした作品を制作。山口県美術展覧会の審査は3回目。

佐藤時啓（さとう・ときひろ）

1957年生まれ。写真家／美術家。東京藝術大学美術学部教授。長時間露光の写真作品およびピンホール写真の作品を制作する。「光のキャラバン」（埼玉県立近代美術館 2004年）、「Photo-Respiration: Tokihiro Sato Photographic」（シカゴ美術館 2005年）、「佐藤時啓 光—呼吸 そこにいる、そこにいない」（東京都写真美術館 2014年）他、個展多数。2004年、2005年に山口情報芸術センターで作品を展示。第20回現代日本彫刻展（宇部市野外彫刻美術館 2003年）にて宇部興産株式会社賞受賞。山口県美術展覧会の審査は2回目。

水沢勉（みずさわ・つとむ）

1952年生まれ。美術評論家。神奈川県立近代美術館学芸員を経て、現在、同館館長。キュレーターとして「萬鉄五郎」（1985年）、「ケーテ・コルヴィッツ」（1992年）、「李禹煥」（1993年）、「アジアのモダニズム」（1995年）、「モボ・モガ」（1998年）、「新世紀へのメッセージ—イスラエルの近代」（2001年）などを組織。コミッショナーとして第6回バンガラデシュ・アジア美術ビエンナーレ（1993年）、第26回サンパウロ・ビエンナーレ（2004年）などに参加。横浜トリエンナーレ 2008「タイムクレヴァス」総合ディレクター。2011年から「UBEビエンナーレ（現代日本彫刻展）」の審査員を務める。山口県美術展覧会の審査は2回目。

5 出品について

搬入・展示が可能なものであれば、形式・寸法・重量・材質等は問いません。応募点数に制限はありません。

6 出品にあたっての留意点

- (1) 作品は自己の創作したものであること。
- (2) 作品は審査を伴う公募展で展示されていないものであること。
- (3) 作品は通常の美術館の活動に支障を与えないものであること。
- (4) 作品は著作権、肖像権など、他人の権利を侵害しないものであること。
- (5) 作品には、所定の出品票を、裏面右上または事務局が確認できる場所に貼りつけて出品してください。
- (6) 作品は慎重に取り扱いますが、搬入から搬出までの間における事故および不慮の災害等による作品の破損、亡失等については責任を負いかねますのでご了承ください。
- (7) 事前協議がない場合、作品の搬入受付後に作品に変更を加えることは認められません。

7 事前協議

以下の場合には事前に事務局との協議が必要です。事前協議の受付時間内に山口県立美術館にお越しください。

- ・搬入や展示等に調整が必要な作品（例：組作品、3m 立方相当以上の寸法のもの、500kg 以上の重量のもの、もろい材質のもの、映像作品については機器、電源等）
- ・時間の経過に伴う変化・更新を前提とする作品
- ・特定の展示場所を希望する作品

(1) 日 時：平成 27 年 8 月 1 日（土）～ 8 月 30 日（日） 9:00～12:00 13:00～17:00

(2) 受 付：山口県立美術館 総合受付（休館日は通用口にお越しください）

(3) 必要なもの：展示プラン（イメージスケッチ程度のものでかまいません）※原則として先着順です。

8 出品料

1点につき 3000 円を出品目録に添えて納入して下さい。受付後の出品料の返却には応じられません。

9 作品の搬入

- (1) 搬入日時 平成27年9月4日(金)～9月6日(日) 9:00～12:00 13:00～16:00
(2) 受付場所 山口県立美術館 搬入口 (山口市役所側の通用門から入り建物の裏にまわってください)

10 作品の搬出

全ての作品は以下の日程で返却します。

- (1) 搬出日時 平成27年10月16日(金)～10月18日(日) 9:00～12:00 13:00～16:00
(2) 受付場所 山口県立美術館 搬入口
※ 搬出は、作品預り証と引き替えに行います。

11 搬出入の費用

出品者の負担とします。返送ご希望の場合、荷造りおよび輸送経費は着払いとします。

12 審査会

審査は公開します。

審査会2日目の審査終了後、傍聴者による審査員への質疑応答等の時間を設けます。

なお、申し込みなしの傍聴はできませんのでご注意ください。ご協力をお願いします。

- (1) 日 時 平成27年9月8日(火) 9:30～17:00
9月9日(水) 9:30～12:00

(2) 会 場 山口県立美術館

(3) 申込方法 山口県立美術館ホームページ (<http://www.yma-web.jp>) の申し込みフォーム、はがき、ファックスのいずれかでお申し込みください。

記入事項：希望日・住所・氏名・電話番号

申込期間：7月1日(水)～9月6日(日)

(4) 申込・お問い合わせ

〒753-0089 山口市亀山町3-1 山口県立美術館 県美展事務局

tel:083-925-7788 fax:083-925-7790

e-mail:a19304@pref.yamaguchi.lg.jp

※記入いただいた個人情報、第69回山口県美術展覧会審査会傍聴に関する業務以外には使用しません。

13 審査発表

県美展の開会にあわせて山口県立美術館ホームページ、新聞、テレビ、ラジオ等で発表します。

事前に審査結果の通知を希望される場合は、出品目録下のはがきを提出されると審査後約1週間程度で審査結果を通知します。切手は出品者側でご用意ください。

なお、入選以上の方には展覧会前日までに事務局よりご連絡します。

14 賞

大賞 1名 (賞状・賞金50万円・次回県美展での展示空間と展示作品の制作費50万円)

優秀賞 5名 (賞状・賞金5万円)

佳作賞 (賞状)

15 特別展示

前回の大賞受賞者、小田善郎氏による新作を展示します。



第68回山口県美術展覧会大賞受賞作品

小田善郎 「顔遊び 1」

【ワークショップ部門】(みる)

16 ワークショップ

作品をただ受動的に鑑賞するだけではなく、「みる」こともまた美術における重要な表現方法のひとつであるという意識の育成を目的に設けた部門です。「みる」ことの多様なあり方を体験していただきます。

「自作を語る」

第69回山口県美術展覧会入選者のうち希望者に展示作品について語っていただきます。

詳細・実施日時は、展覧会開始後山口県立美術館ホームページおよび会場入口の掲示でお知らせします。

A 「ステキな3人組：スピーカー、リスナー&オーディエンス ～3者共同鑑賞のススメ」

B 「距離に迫る：聴診器、顕微鏡、双眼鏡 ～3つのアイテムを携えて」

講師 榎本 寿紀 (美術家/大分県立美術館学芸普及課教育普及グループリーダー)

日時 平成27年9月27日(日) Aコース①10:00~12:00、②14:30~16:30 Bコース 13:00~14:00

会場 山口県立美術館

対象・定員 小学校4年生以上一般、各回18名程度(7月1日から申し込み受付、先着順)

内容・参加費 どちらも楽しい作品鑑賞のプログラムです。参加費は無料。

申込方法 山口県立美術館ホームページ (<http://www.yma-web.jp>) の申し込みフォーム、または往復はがきでお申し込みください。はがきには参加ワークショップ名(Aの場合①、②の別)・参加者の氏名・年齢・住所・電話番号をご記入ください。お申し込みより1週間後までに返信がない場合は事務局にお問い合わせください。

申込・お問い合わせ

〒753-0089 山口県山口市亀山町3-1 山口県立美術館 県美展事務局「県美展ワークショップ」係

tel: 083-925-7788

e-mail: a19304@pref.yamaguchi.lg.jp

※ 記入いただいた個人情報は、第69回山口県美術展覧会ワークショップに関する業務以外には使用しません。

【ボランティア部門】(ささえる)

17 ボランティア

美術文化との多様な関わり方を創出していくことを目的に、普及活動の新しい形態を模索する場として設けた部門です。美術館ボランティア・スタッフに作品公募やワークショップ開催にともなう県美展のさまざまな仕事に従事してもらいます。

【主催・運営委員会・事務局】

18 主催

山口県

19 第69回山口県美術展覧会運営委員(50音順)

岡本 正康 下関市立美術館 主査

倉田 研治 山口県立大学国際文化学部 准教授

白田 豊 画廊主宰

中野 良寿 美術家、山口大学教育学部 准教授、N3 アートラボ代表

原井 輝明 画家、宇部フロンティア大学短期大学部 准教授

山崎 健司 山口県 総合企画部 スポーツ・文化局 文化振興課長

山本 綾香 防府市地域交流センター アスピラート 事業係

若林 英樹 山口県民文化ホールいわくに シンフォニア岩国 館長

20 事務局

山口県美術展覧会実施協議会

〒753-0089 山口市亀山町3-1 山口県立美術館内 tel: 083-925-7788 fax: 083-925-7790

e-mail: a19304@pref.yamaguchi.lg.jp

<http://www.yma-web.jp>

郵便でお問い合わせの場合は、往復はがきをご使用になるか返信用封筒を同封してください。

第69回山口県美術展覧会出品目録

ふりがな 氏名			住所 (連絡先)	(〒 -)
生年月日	(西暦)	年 月 日 (才)	tel: _____	

記号	番号	題名	備考(素材・技法など)
※ A B	※	よみかた	
※ A B	※	よみかた	

- ペンカボールペンを使い、楷書で、太枠の中のみ記入して下さい。 ※は記入しないで下さい。
- 審査結果の通知を希望されるかたは、右下の通知はがきの表面に連絡先を記入し、**52円切手を貼って下さい。**
- 氏名は本名を書き、号は()で記入して下さい。住所は出品者本人の住所を記入して下さい。
- 出品票は、平面作品の場合は裏面右上、それ以外は右下もしくは底部にはみかたのように貼って下さい。
- ご記入いただいた個人情報山口県美術展覧会に関する業務以外には使用しません。

受付	9 /
出品料	円

返却方法	いづれかを○で囲んで下さい
	<ul style="list-style-type: none"> 会場受領 10/16 (金) 10/17 (土) 10/18 (日) 事務局手配による輸送 (料金着払) ご自分で手配された 画材店等による搬出 (業者名: _____)

出品票	※ A B	※
題名		
氏名		
住所		

出品票	※ A B	※
題名		
氏名		
住所		

作品預り証

作品 _____ 様

_____ 点正に受け付けました。

平成27年 9月 _____ 日

山口県美術展覧会実施協議会

※取扱 _____

※ A B	※
※ A B	※

・作品搬出日時は10月16日～18日の9:00～12:00 13:00～16:00です。

・必ずこの作品預り証をご持参下さい。

・搬出期限を越えても受け取りに来られない作品については、出品者に断りなく処分させていただきます。

郵便はがき

--	--	--	--	--	--	--	--

調査結果の照会を希望される方は、52円切手をお貼り下さい

第 69 回山口県美術展覧会 審査結果について

平成 27 年 9 月 8 日・9 日に実施した審査会の結果、
以下のとおりとなりましたのでお知らせします。

_____様

受付番号	作品名	結果
※ A B		※ 大賞 優秀賞 佳作 入選 選外
※ A B		※ 大賞 優秀賞 佳作 入選 選外

平成 27 年 9 月 日

山口県美術展覧会実施協議会（山口県立美術館内）

〒753-0089 山口市亀山町 3-1

tel: 083-925-7788